

I 環境放射線關係

調査内容

平成18年10月～12月の調査内容は次のとおりである。

1. 調査機関 島根県、中国電力株式会社

2. 調査項目及び測定法

調査項目		測定機関	測定法		測定機器
空間 放射線	積算線量	島根県 中国電力	放射線熱ルミネセンス法		熱ルミネセンス線量計 (TLD)
	線量率 (モニタリングポスト)	島根県	エネルギー補償方式		NaI(Tl)シンチレーション 検出器
	線量率 (モニタリングカー)	島根県	同上		同上
環境 試料	ガンマ線 放出	浮遊塵	島根県	計測試料 捕集フィルター	分析法 文部科学省編 「ゲルマニウム 半導体検出器に よるγ線スペク トロメトリー」 による。 高分解能 γ線スペクトロメータ (高純度ゲルマニウム検出器)
		海水	島根県 中国電力	共沈物	
	陸水	濃縮物			
	牛乳	生試料			
	植農作物 海産生物	灰化物			
中の 放射能	ストロンチウム90	農産物	島根県	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」による。	低バックグラウンド ガスフロー計数装置
	トリチウム	海陸水	島根県 中国電力	文部科学省編「トリチウム分析法」による。	低バックグラウンド 液体シンチレーション 計数装置

3. 調査結果の概要

今期の調査結果について、各々の測定項目ごとに詳細な検討を行ったが、島根原子力発電所の運転による影響は認められなかった。

(1) 空間放射線

1) 積算線量

すべての測定地点で平常の変動幅内の線量であった。

2) 線量率

a) モニタリングポストによる測定

10月に古浦局、深田北局、片句局、大芦局及び手結局、11月に御津局、古浦局、深田北局、片句局、北講武局、佐陀本郷局、末次局、大芦局及び手結局、12月にすべての測定局で平常の変動幅を外れる線量率が測定された。いずれも降水による線量率の増加あるいは確率的変動による線量率の低下であった。

b) モニタリングカーによる測定

佐陀本郷地点、西生馬地点、佐陀宮内地点は平常の変動幅と同程度であり、他の地点は平常の変動幅内の線量率であった。

(2) 環境試料中の放射能

1) ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

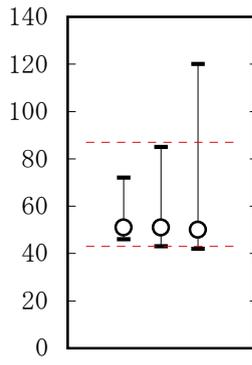
植物及び海水からセシウム 137 が検出されたが、平常の変動幅内または同程度の値であり、過去の大気圏内核実験等によるものと考えられる。

2) トリチウム

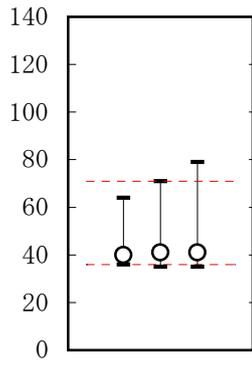
陸水からトリチウムが検出されたが、平常の変動幅内であり、過去の大気圏内核実験等によるものと考えられる。

3) ストロンチウム 90

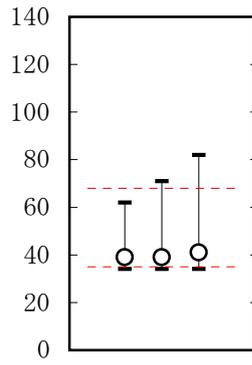
陸土からストロンチウム 90 が検出されたが、平常の変動幅内であり、過去の大気圏内核実験等によるものと考えられる。



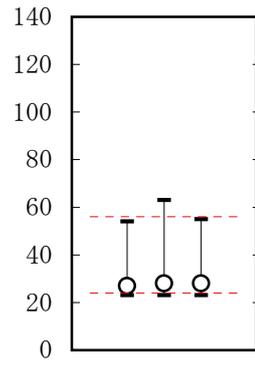
10 11 12 月
西浜佐陀



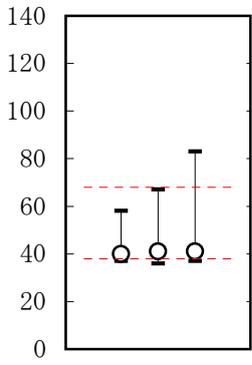
10 11 12 月
御 津



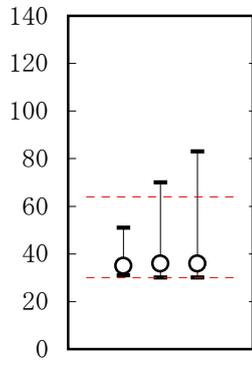
10 11 12 月
古 浦



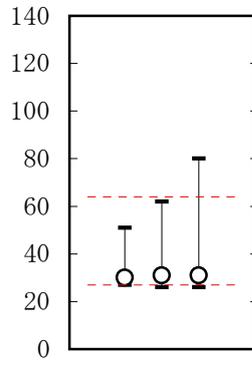
10 11 12 月
深田北



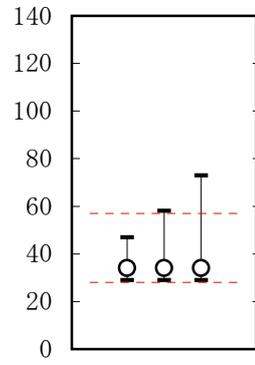
10 11 12 月
片 匂



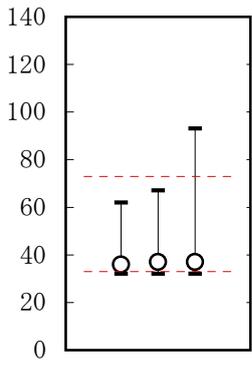
10 11 12 月
北 講 武



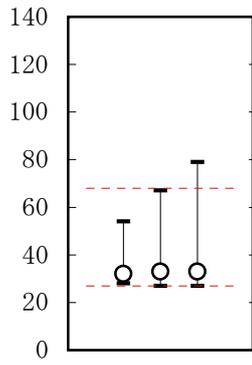
10 11 12 月
佐陀本郷



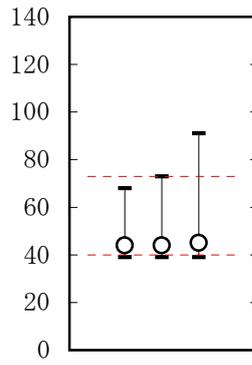
10 11 12 月
末 次



10 11 12 月
大 芦



10 11 12 月
上 講 武



10 11 12 月
手 結

最高値
 ○ 平均値
 最低値

.....

 平常の変動幅 :

環 境 試 料 中 の 放 射 能

ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

試料名	測定 試料数	測定値					前年同期の ¹³⁷ Cs	単 位
		⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs		
浮遊塵	2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	μ Bq/m ³
陸水	水道原水	4	ND	ND	ND	ND	ND	mBq/l
海水	7	ND	ND	ND	ND	ND~2.5	1.3~2.4	
植物	2	ND	ND	ND	ND	ND~0.04	ND	Bq/kg (生)
農産物	大根	2	ND	ND	ND	ND	ND~0.06	
	ほうれん草	3	ND	ND	ND	ND	ND	
	精米	2	ND	ND	ND	ND	ND	
海産物	さざえ	2	ND	ND	ND	ND	ND	
	あらめ	2	ND	ND	ND	ND	0.08	
牛乳	原乳	2	ND (¹³¹ Iのみ分析)				ND (¹³¹ I)	mBq/l

(注) NDは検出下限値未満を示す。

トリチウム

試料名	測定試料数	測定値	前年同期の測定値	単 位
海水	5	ND	ND	Bq/l
陸水	水道原水	2	ND~0.44	

(注) NDは検出下限値未満を示す。

ストロンチウム90

試料名	測定試料数	測定値	前年同期の測定値	単 位
陸土	1	2.8	4.7	Bq/kg (風乾物)
		0.12	0.22	kBq/m ²

(注) NDは検出下限値未満を示す。

4. 調査項目別測定結果

(1) 空間放射線

1) 積算線量

単 位 :【mGy/90 日】

測定地点	測定値				平常の変動幅	年間線量 (mGy/365日)	測定者	備考
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月				
一 矢	0.16	0.16	0.15		0.14~0.16		中国電力	
佐 陀 本 郷	0.14	0.13	0.13		0.12~0.14		〃	
深 田	0.13	0.12	0.12		0.11~0.13		〃	
片 匂	0.17	0.17	0.17		0.15~0.17		島根県	
	0.17	0.17	0.16				中国電力	
御 津	0.15	0.16	0.15		0.14~0.16		島根県	
	0.16	0.15	0.15				中国電力	
旦 過	0.14	0.14	0.13		0.12~0.14		〃	
古 浦	0.13	0.13	0.13		0.12~0.14		島根県	
	0.14	0.14	0.13				中国電力	
恵 曇	0.14	0.13	0.12		0.12~0.14		〃	
手 結	0.12	0.11	0.11		0.10~0.12		〃	
上 講 武	0.14	0.14	0.15		0.13~0.15		島根県	
南 講 武	0.12	0.13	0.13		0.11~0.13		〃	
	0.13	0.13	0.12				中国電力	
佐 陀 宮 内	0.15	0.15	0.16		0.14~0.16		島根県	
大 芦	0.14	0.14	0.15		0.13~0.15		〃	
加 賀	0.11	0.11	0.11		0.11~0.12		〃	
西 生 馬	0.16	0.16	0.16		0.14~0.18		〃	
西 川 津	0.14	0.14	0.15		0.13~0.17		〃	

- (注) 1. 測定方法 熱ルミネセンス線量計 (TLD) で測定した。
 2. 積算線量の「平常の変動幅」は前年度までの5年間の最小値から最大値までの範囲である。

2) 線量率

a) モニタリングポストによる測定

単 位 : 【nGy/h】

測定地点	区 分	測 定 値			平常の変動幅	備 考
		4月	5月	6月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	49	49	50	43～87	
	最 高 値	96	77	67		
	最 低 値	44	44	45		
御 津	平 均 値	40	40	39	36～71	
	最 高 値	75	68	61		
	最 低 値	34	35	35		
古 浦	平 均 値	40	39	39	35～68	
	最 高 値	76	66	63		
	最 低 値	35	35	35		
深 田 北	平 均 値	27	27	27	24～56	
	最 高 値	60	57	46		
	最 低 値	23	23	23		
片 匂	平 均 値	41	41	41	38～68	
	最 高 値	71	64	62		
	最 低 値	36	36	37		
北 講 武	平 均 値	35	35	34	30～64	
	最 高 値	69	57	50		
	最 低 値	31	30	30		
佐 陀 本 郷	平 均 値	32	31	31	27～64	
	最 高 値	71	57	49		
	最 低 値	27	26	27		
末 次	平 均 値	34	33	34	28～57	
	最 高 値	60	54	49		
	最 低 値	29	29	29		
大 芦	平 均 値	36	36	36	33～73	
	最 高 値	74	63	59		
	最 低 値	32	32	32		
上 講 武	平 均 値	33	32	31	27～68	
	最 高 値	74	56	48		
	最 低 値	28	26	26		
手 結	平 均 値	44	44	44	40～73	
	最 高 値	80	69	68		
	最 低 値	39	39	40		

- (注) 1. 測定者 島根県
 2. 測定方法 3"φ球形NaI(Tl)シンチレーション検出器(エネルギー補償型)を使用し、50keV～3MeVのエネルギー範囲で測定した。
 3. 測定値は、2分値である。
 4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は各測定地点の平成13年4月から平成15年3月までの全データから求めた累積相対度数分布の(平均値±3×標準偏差)相当の範囲である。

単 位 : 【nGy/h】

測定地点	区 分	測 定 値			平常の変動幅	備 考
		7月	8月	9月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	50	55	52	43～87	
	最 高 値	102	74	69		
	最 低 値	44	48	46		
御 津	平 均 値	40	39	39	36～71	
	最 高 値	74	56	55		
	最 低 値	35	35	35		
古 浦	平 均 値	40	39	39	35～68	
	最 高 値	71	49	52		
	最 低 値	34	35	35		
深 田 北	平 均 値	28	27	27	24～56	
	最 高 値	66	38	43		
	最 低 値	22	23	24		
片 句	平 均 値	41	40	40	38～68	
	最 高 値	69	49	52		
	最 低 値	36	36	37		
北 講 武	平 均 値	35	35	35	30～64	
	最 高 値	67	54	47		
	最 低 値	30	31	30		
佐 陀 本 郷	平 均 値	31	31	30	27～64	
	最 高 値	63	42	45		
	最 低 値	26	27	27		
末 次	平 均 値	34	35	34	28～57	
	最 高 値	65	46	50		
	最 低 値	29	30	30		
大 芦	平 均 値	37	37	36	33～73	
	最 高 値	70	50	50		
	最 低 値	32	33	32		
上 講 武	平 均 値	32	32	32	27～68	
	最 高 値	69	52	51		
	最 低 値	27	28	28		
手 結	平 均 値	45	44	44	40～73	
	最 高 値	76	53	55		
	最 低 値	39	41	40		

- (注) 1. 測定者 島根県
 2. 測定方法 3"φ球形NaI(Tl)シンチレーション検出器(エネルギー補償型)を使用し、50keV～3MeVのエネルギー範囲で測定した。
 3. 測定値は、2分値である。
 4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は各測定地点の平成13年4月から平成15年3月までの全データから求めた累積相対度数分布の(平均値±3×標準偏差)相当の範囲である。

単 位 : 【nGy/h】

測定地点	区 分	測 定 値			平常の変動幅	備 考
		10月	11月	12月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	51	51	50	43～87	
	最 高 値	72	85	120		
	最 低 値	46	43	42		
御 津	平 均 値	40	41	41	36～71	
	最 高 値	64	71	79		
	最 低 値	36	35	35		
古 浦	平 均 値	39	39	41	35～68	
	最 高 値	62	71	82		
	最 低 値	34	34	34		
深 田 北	平 均 値	27	28	28	24～56	
	最 高 値	54	63	55		
	最 低 値	23	23	23		
片 句	平 均 値	40	41	41	38～68	
	最 高 値	58	67	83		
	最 低 値	37	36	37		
北 講 武	平 均 値	35	36	36	30～64	
	最 高 値	51	70	83		
	最 低 値	31	30	30		
佐 陀 本 郷	平 均 値	30	31	31	27～64	
	最 高 値	51	62	80		
	最 低 値	27	26	26		
末 次	平 均 値	34	34	34	28～57	
	最 高 値	47	58	73		
	最 低 値	29	29	29		
大 芦	平 均 値	36	37	37	33～73	
	最 高 値	62	67	93		
	最 低 値	32	32	32		
上 講 武	平 均 値	32	33	33	27～68	
	最 高 値	54	67	79		
	最 低 値	28	27	27		
手 結	平 均 値	44	44	45	40～73	
	最 高 値	68	73	91		
	最 低 値	39	39	39		

- (注) 1. 測定者 島根県
 2. 測定方法 3"φ球形NaI(Tl)シンチレーション検出器(エネルギー補償型)を使用し、50keV～3MeVのエネルギー範囲で測定した。
 3. 測定値は、2分値である。
 4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は各測定地点の平成13年4月から平成15年3月までの全データから求めた累積相対度数分布の(平均値±3×標準偏差)相当の範囲である。

b) モニタリングカーによる測定

単 位 : 【nGy/h】

測 定 地 点	測 定 値				平 常 の 変 動 幅	備 考
	4 月	9 月 (注 5)	10 月	1 月		
片 句	32	31	33		24～33	
手 結	29	28	30		24～31	
古 浦	40	37	37		28～38	
佐 陀 本 郷	33	33	37		28～36	
西 生 馬	55	54	59		43～56	
西 川 津	33	36	37		28～39	
加 賀	37	37	38		26～42	
大 芦	37	35	38		26～38	
御 津	41	38	41		38～49	
上 講 武	25	31	30		25～31	
南 講 武	32	32	34		26～34	
佐 陀 宮 内	45	45	47		35～46	
西 浜 佐 陀	48	46	51		46～53	

- (注)
1. 測定者 島 根 県
 2. 測定方法 3"φ球形NaI(Tl)シンチレーション検出器(エネルギー補償型)を使用し、50keV～3MeVのエネルギー範囲で、車外(地上高1.5m)にて測定した。
 3. 測定値は、2分値5個の平均である。
 4. モニタリングカーの「平常の変動幅」は、前年度までの5年間の最小値から最大値までの範囲である。
 5. 7月測定計画であったが、測定機器の故障修理のため、9月に測定を実施した。

(2) 環境試料中の放射能

1) ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

浮遊塵

単位:【μBq/m³】

採取地点	採取期間	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
		⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
御津	4月6日～ 5月1日	ND	ND	ND	ND	ND	5300	41	島根県	ND
	7月3日～ 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2100	ND	〃	
	10月2日～ 11月1日	ND	ND	ND	ND	ND	5000	ND	〃	
	月日～ 月日								〃	
古浦	4月6日～ 5月1日	ND	ND	ND	ND	ND	6400	ND	島根県	ND
	7月3日～ 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2600	ND	〃	
	10月2日～ 11月1日	ND	ND	ND	ND	ND	5700	ND	〃	
	月日～ 月日								〃	

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

陸水

単位:【mBq/l】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
池水	表層水	一矢	5月9日	ND	ND	ND	ND	ND	27	50	島根県	ND ~ 1.2
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	73	中国電力	
		上講武	5月9日	ND	ND	ND	ND	ND	16	40	〃	ND
水道原水	着井	古志浄水場	5月8日	ND	ND	ND	ND	ND	25	30	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	28	56	中国電力	
			11月8日	ND	ND	ND	ND	ND	28	42	島根県	
		ND		ND	ND	ND	ND	21	55	中国電力		
		忌部浄水場	5月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	43	島根県	ND ~ 3.7
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	56	中国電力	
11月8日	ND		ND	ND	ND	ND	21	60	島根県			
	ND	ND	ND	ND	ND	19	63	中国電力				

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

植 物

単 位 : 【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採地 取点	採取月日	対 象 核 種					天 然 核 種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
松 葉	2 年 葉	御 津	4月17日	ND	ND	ND	ND	0.06	31	66	島根県	ND ~ 0.18
		一 矢	10月3日	ND	ND	ND	ND	0.04 ±15%	27	64	〃	ND ~ 0.05
	ND			ND	ND	ND	ND	32	73	中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

農 産 物

単 位 : 【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採地 取点	採取月日	対 象 核 種					天 然 核 種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
大 根	根	御 津	12月4日	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	99	島根県	ND
		根連木	4月10日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	75	中国電力	ND ~ 0.06
			12月5日	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	73	島根県	
ほう れん 草	葉	御 津	12月4日	ND	ND	ND	ND	ND	7.7	220	〃	ND ~ 0.12
		根連木	12月5日	ND	ND	ND	ND	ND	9.3	200	〃	ND ~ 0.09
				ND	ND	ND	ND	ND	13	210	中国電力	
キ ャ ベ ツ	葉	御 津	5月10日	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	72	島根県	ND
		根連木	5月11日	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	62	〃	ND ~ 0.06
精 米	尾 坂	10月15日	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	29	〃	ND ~ 0.02	
			ND	ND	ND	ND	ND	ND	26	中国電力		
茶	葉	北講武	6月4日	ND	ND	ND	ND	0.04	36	130	島根県	ND ~ 0.11
				ND	ND	ND	ND	ND	42	140	中国電力	

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

牛 乳

単 位 : 【 mBq/l 】

試 料 名	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種		測 定 者	平 常 の 変 動 幅
			¹³¹ I			
原 乳	南 講 武	4 月 12 日	ND		島 根 県	ND
			ND		中国電力	
		7 月 4 日	ND		島 根 県	
		11 月 7 日	ND		〃	
			ND		中国電力	
月 日			島 根 県			

(注) 1. ND は検出下限値未満を示す。

2. 「平常の変動幅」は前年度までの 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。

3. ¹³¹I のみが測定対象である。

陸 土 (濃 度)

単 位 : 【 Bq/kg (風乾物) 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					天 然 核 種		測 定 者	¹³⁷ Cs 平 常 の 変 動 幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
表 層 土 (0~5 cm)	南 講 武	7 月 10 日	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	270	島 根 県	(ND ~ 2.4) (注 3)
	片 句	8 月 11 日	ND	ND	ND	ND	2.1	ND	520	〃	1.6 ~ 10
	佐 陀 宮 内	7 月 10 日	ND	ND	ND	ND	11	ND	410	〃	1.9 ~ 32
			ND	ND	ND	ND	3.0	ND	610	中国電力	

陸 土 (面 密 度)

単 位 : 【 kBq/m² 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					天 然 核 種	測 定 者	¹³⁷ Cs 平 常 の 変 動 幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be		
表 層 土 (0~5 cm)	南 講 武	7 月 10 日	ND	ND	ND	ND	0.083	ND	島 根 県	(ND ~ 0.18) (注 3)
	片 句	8 月 11 日	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	〃	0.04 ~ 0.48
	佐 陀 宮 内	7 月 10 日	ND	ND	ND	ND	0.46	ND	〃	0.08 ~ 2.2
			ND	ND	ND	ND	0.072	ND	中国電力	

(注) 1. ND は検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs 「平常の変動幅」は前年度までの 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。3. 南講武の ¹³⁷Cs 「平常の変動幅」は平成 12 年度に採取ポイントを若干移動したため、平成 12~17 年度の値。

4. 面密度の表は、濃度の表の値を換算したものである。

海 水

単 位 : 【 mBq/ l 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					測 定 者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs		
表層水	1号機放水口	4月12日	ND	ND	ND	ND	2.0	島根県	ND ~ 3.6
			ND	ND	ND	ND	1.8	中国電力	
		10月4日	ND	ND	ND	ND	2.0	島根県	
			ND	ND	ND	ND	2.5	中国電力	
	2号機放水口	4月12日	ND	ND	ND	ND	1.9	島根県	1.6~2.8
	2号機新放水口付近	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.9	〃	(1.3~2.5) (注3)
		10月19日	ND	ND	ND	ND	ND	中国電力	
	取 水 口	4月12日	ND	ND	ND	ND	2.8	〃	1.4~2.9
		10月4日	ND	ND	ND	ND	2.2	〃	
	1号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.9	島根県	1.7~3.5
		10月16日	ND	ND	ND	ND	2.0	〃	
	2号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.8	〃	1.5~3.2
		10月16日	ND	ND	ND	ND	1.4	〃	
	手 結 沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	2.2	〃	1.4~3.2
		10月11日	ND	ND	ND	ND	ND	中国電力	

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 地点名変更であるため¹³⁷Cs「平常の変動幅」は当地点測定開始の平成14年度から17年度の値から求めた。
 4. 天然核種 (⁷Be、⁴⁰K) は、試料調製過程で除去され測定出来ない。

海 底 土

単 位 : 【 Bq/kg (風乾物) 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					天 然 核 種		測 定 者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
表層底質	1号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	島根県	ND
	2号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	〃	ND
	手 結 沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	340	〃	ND

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

海産生物(1)

単位:【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅	
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			
かさご	肉	発電所付近 沿岸	(注5)									島根県	0.09 ~ 0.18
なまこ	肉	発電所付近 沿岸 (コンボジット)	月 日 月 日									〃	ND
さざえ	肉	発電所付近 沿岸 (コンボジット)	4月27日 (注6)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	84	〃	ND ~ 0.04
			7月15日 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	74	〃		
			11月3日 12月6日	ND	ND	ND	ND	ND	0.7	82	〃		
			月 日 月 日								〃		
むらさき いがい	むき 身	1号機放水口湾 付近	7月31日	ND	ND	ND	ND	ND	3.3	57	〃	ND	
				ND	ND	ND	ND	ND	3.4	55	中国電力		
むらさき いがい	むき 身	宮崎鼻 付近	(注7)								島根県	(ND) (注3)	
											中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 宮崎鼻付近の¹³⁷Cs「平常の変動幅」は平成14年度から測定を開始したため、平成14~17年度の値。
 4. コンボジットとは1号機放水口湾付近の試料と宮崎鼻付近の試料の混合物。
 5. 第1四半期採取計画であったが、第1~第3四半期中に採取できなかったため、第4四半期採取予定である。
 6. 宮崎鼻付近の試料が採取できなかったため、1号機放水口湾付近の試料で代表した。
 7. 第2四半期採取計画であったが、第2、第3四半期中に採取できなかったため、第4四半期採取予定である。

海産生物(2)

単 位 : 【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
あらめ	仮根を除く	1号機放水口湾付近	12月6日 (注5)	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	330	島根県	ND~0.19
			(注6)									
	宮崎鼻付近	8月3日	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	260	〃	(ND~0.12) (注3)	
		11月3日	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	140	中国電力		
	宮崎鼻付近海底部	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	0.09	1.9	200	島根県	(ND) (注3)	
			ND	ND	ND	ND	ND	2.3	220	中国電力		
わかめ	仮根を除く	1号機放水口湾付近	4月27日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	190	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	200	中国電力	
岩のり	全体	1号機放水口湾付近	月 日								島根県	ND
ほんだわら類	仮根を除く	1号機放水口湾付近	(注7)								〃	ND
											中国電力	
	宮崎鼻付近	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	ND	8.7	290	島根県	(ND) (注3)	
			ND	ND	ND	ND	ND	3.2	270	中国電力		
	輪谷湾	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	ND	5.1	210	島根県	ND~0.12	
			ND	ND	ND	ND	ND	7.0	230	中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 宮崎鼻付近の¹³⁷Cs「平常の変動幅」は平成14年度から測定を開始したため、平成14~17年度の値。
 4. 第1四半期採取計画であったが、採取できなかったため第2四半期採取した。
 5. 第1四半期採取計画であったが、第1、第2四半期中に採取できなかったため、第3四半期採取した。
 6. 第3四半期採取計画であったが、採取できなかったため第4四半期採取予定である。
 7. 第1四半期採取計画であったが、第1~第3四半期中に採取できなかったため、第4四半期採取予定である。

2) トリチウム

単位：【Bq/l】

試料名	部位	採取地点	採取月日	測定値	測定者	平常の変動幅	
海水	表層水	1号機放水口沖	4月7日	ND	島根県	ND ~ 0.55	
				ND	中国電力		
			10月16日	ND	島根県		
				ND	中国電力		
		2号機放水口沖	4月7日	ND	島根県		ND ~ 1.2
				ND	中国電力		
	10月16日		ND	島根県			
			ND	中国電力			
	手結沖	4月7日	ND	島根県	ND		
		10月11日	ND	中国電力			
陸水	池水	一矢	5月9日	0.59	島根県	ND ~ 0.74	
				ND	中国電力		
	水道原水	着水井	古志浄水場	5月8日	0.39	島根県	ND ~ 0.84
					0.48	中国電力	
				11月8日	0.44	島根県	
					ND	中国電力	

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

3) ストロニウム 90

試料名	部位	採取地点	採取月日	測定値	単位	平常の変動幅	
松葉	2年葉	御津	4月17日	6.7	Bq/kg(生)	0.98 ~ 12	
ほうれん草	葉	御津	12月4日	(注6)		0.11 ~ 0.30	
茶	葉	北講武	6月4日	1.4		0.75 ~ 1.9	
海水	表層水	1号機放水口沖	4月7日	ND	mBq/l	ND ~ 2.5	
海産生物	さざえ	肉	発電所付近沿岸 (コンポジット)	4月27日 (注5)	ND	Bq/kg(生)	ND ~ 0.02
	わかめ	仮根を 除く	1号機放水口湾付近	4月27日	ND		ND ~ 0.06
陸土	表層土	佐陀宮内	7月10日	2.8	Bq/kg(風乾物)	2.3 ~ 4.7	
				0.12	kBq/m ²	0.08 ~ 0.22	

(注) 1. 測定者 島根県

2. NDは検出下限値未満を示す。

3. 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

4. コンポジットとは1号機放水口湾付近の試料と宮崎鼻付近の試料の混合物。

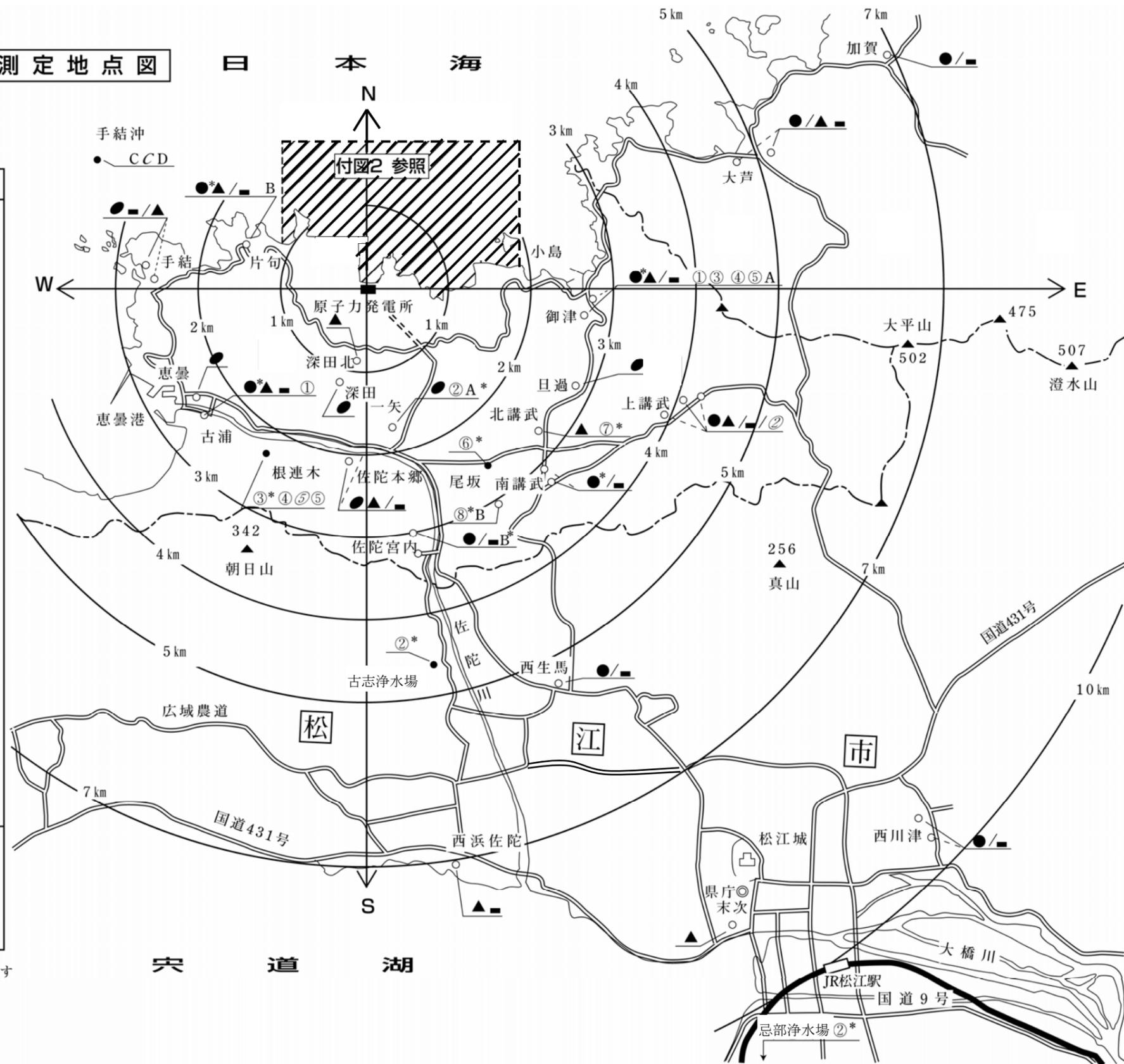
5. 宮崎鼻付近の試料が採取できなかったため、1号機放水口湾付近の試料で代表した。

6. 分析・評価に時間を要するので、今期採取分は次期に報告する。

付図 1 環境放射線測定地点図

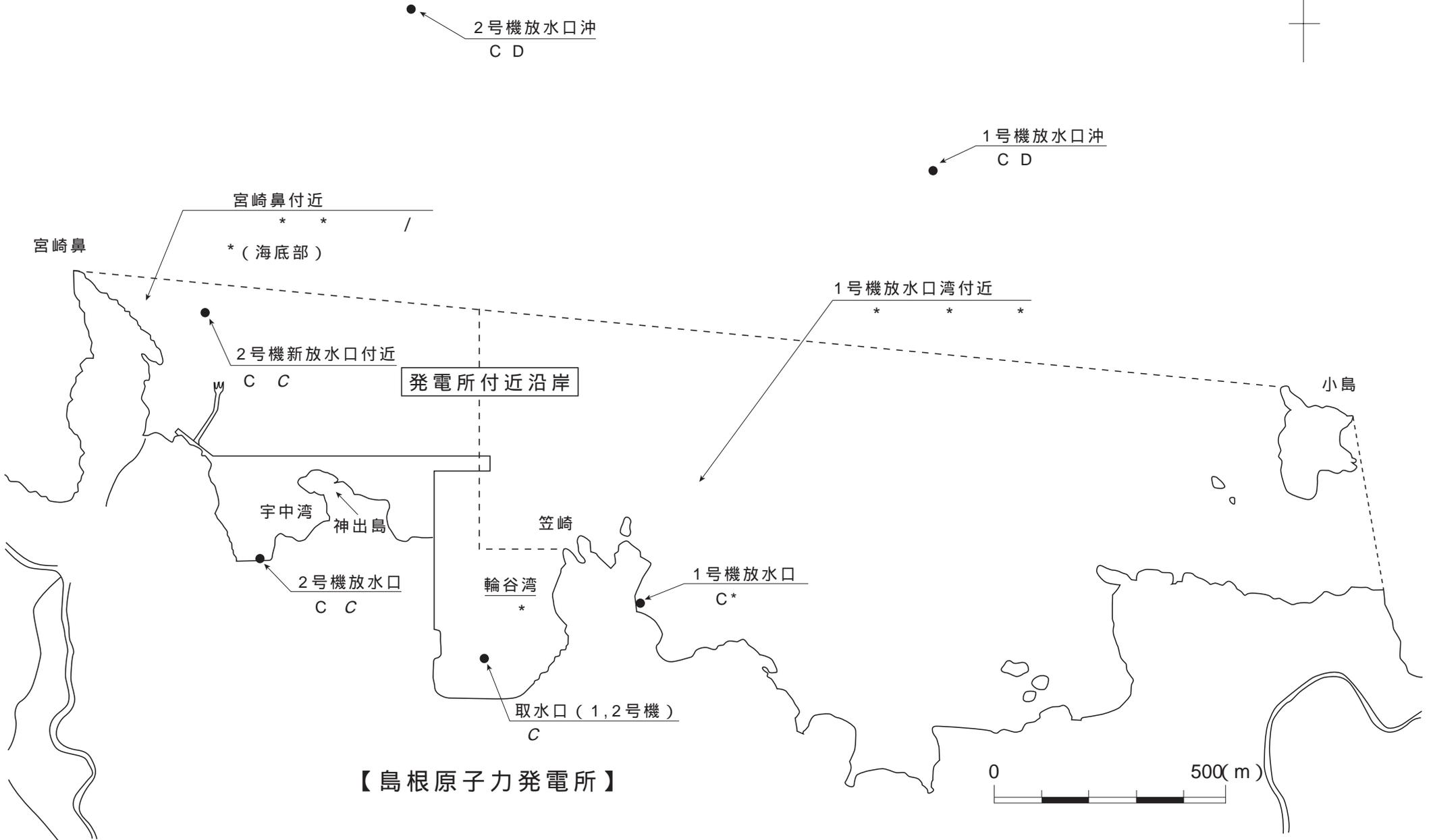
凡 例	
●	積算線量 (実線で指示)
▲	モニタリングポスト
■	モニタリングカー
①	浮遊塵
②	池水、水道原水
③	ほうれん草
④	キャベツ
⑤	大根
⑥	精米
⑦	茶
⑧	原乳
⑨	かさご
⑩	なまこ
⑪	さざえ
⑫	むらさきがい
⑬	あらめ
⑭	わかめ
⑮	いわのり
⑯	ほんだわら類
A	松葉
B	陸土
C	海水
D	海底土
測定担当区分 (例) †	
●	① C …… 島根県
●*	①* C* …… クロスチェック
●	① C …… 中国電力

† 試料はγ線スペクトロメトリー法のみを示す
 /前後の放射線測定地点が異なる。



付図 2 環境放射線測定地点(海域拡大図)

- (注) 1. 凡例は、付図1と共通
 2. 試料は、線スペクトロメトリー法のみを示す



【島根原子力発電所】